

栃木市監査委員告示第13号

地方自治法第199条第7項の規定による、財政援助団体等監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を次のとおり公表いたします。

平成27年10月29日

栃木市監査委員 藤 沼 康 雄

栃木市監査委員 千 葉 正 弘

記

1. 監査の実施日 平成27年10月6日
2. 監査の対象 財政援助団体（抽出）  
特定非営利活動法人岩船山クリフステージ
3. 監査の方法  
あらかじめ提出を求めた関係する帳簿類、証ひょう書類等について、内容調査、照合、検算等を行うとともに、関係職員等に対する質問等により実施した。
4. 監査の結果  
補助の目的に適合した事務事業が執行され、おおむね良好なものと認められた。  
以下、これを内容別にあげれば次のとおりである。

### (1) 事業の状況及び効果について

岩船山クリフステージは、採石場跡地となった岩船山で野外コンサートを開催することにより、音楽文化の向上、地域内外の人々とのふれあい、自然との共生、地域の活性化を図ることを目的に1999年8月に発足した団体である。

2003年4月には、特定非営利活動法人に認可されたことにより、特定非営利活動法人岩船山クリフステージとして設立され、平成26年4月5日の栃木市との合併により栃木市の財政援助団体となった。

平成26年度においては、岩舟町・栃木市合併記念事業として10月5日に野外コンサートを実施、多数の観客を動員し、岩舟地域の資源及び人材を十分に活用しながら栃木市の一大イベントとしての定着を図った。また、岩船山周辺歩道の整備や周辺美化活動を実施、併せてリユース食器の利用による環境意識の向上を図るなど、自然環境保全事業にも取り組んでいる。さらに、ホームページ等による情報発信など地域活性化をめざした広報活動にも努め、栃木市の地域発展を担う団体となっている。

### (2) 会計経理について

平成26年度における市からの補助金(1,400,000円)は、自然を活用した文化の発信と観光の振興を目的に交付されたもので、確実に受け入れられており、支出についても、イベント会場設営料、環境美化活動費、ホームページ作成費等、目的に沿って執行されている。

また、諸帳簿並びに書類はおおむね適正に処理されていたが、領収書に日付のないもの、内訳の記載のないもの等一部指摘事項が見受けられた。

〈平成26年度決算状況〉

収入	22,345,100円
支出	22,114,107円
差引残額	230,993円

### (3) 要望事項について

岩舟総合支所地域まちづくり課においては、補助事業が適正かつ効率的に執行され、その目的に沿って十分な効果を発揮しているかどうかを判断することが必要であり、補助金の使途については市民の視点から適正な執行確認を実施するよう要望する。

当団体においては、コンサートを中心にした事業や岩船山周辺の環境保全事業を大変意欲的に展開、発展させており、地域活性化に大いに貢献している点において高く評価される。補助金の執行においては、目的

に沿った適正な執行に努めるとともに、今後は会費及び事業収入の確保についてもさらに検討していただくことにより、補助の不要な自主事業へと進展されることを期待する。

また、組織の基礎となる会員も市全体からの参加を募り、岩舟地域に限定することなく広く市民が参加できるような地域に根ざした事業を展開することにより、さらなる地域活性化を目指していただくとともに、栃木市の魅力と価値を広く市内外に情報発信していただき、栃木市の発展に寄与していただくことを切に願うものである。